

モニタリング結果報告書

施設 相模原公園

指定管理者 公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社サカタのタネグループ

施設所管課 厚木土木事務所津久井治水センター

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況 (2~10 の結果を踏まえ、判定してください)

A

<判定理由>

園内の維持管理について、芝生広場など特に利用者が多い場所は芝刈り等の頻度を増やし、利用者が気持ちよく使える状況を維持していた。

特色ある花の植栽を年間を通し実践していた。特に、冬季の花の少ない時期にも花を楽しめるよう取り組み、新聞各紙に取り上げられることも多く、利用者からの問い合わせも多かった。

近隣施設との連携を密にし、施設のすべてをカバーした、一体的な利用マップと施設案内が載ったリーフレットを作成するためにリーダーシップを発揮し完成させた。

地域団体との協働による新春フェアの実施で、盆栽展他、「相模の大凧」、「上溝まつりばやし」などの地域文化の紹介や情報を発信することができた。

園路灯の消灯などを中心に電気料金の前年比約 12%削減を達成した。

A：提案を上回る取り組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取り組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取り組みを実施していない。また、提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月17日	○	○	×	なし	
11月	12月8日	12月20日	○	○	×	なし	
12月	1月10日	1月20日	○	○	×	なし	
1月	2月10日	2月20日	○	○	×	なし	
2月	3月10日	3月12日	○	○	×	なし	
3月	4月10日	4月16日	○	○	×	なし	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。〕

<提案内容の概要>

「花と緑と文化が薫る魅力的な公園づくり」の実現に向け、総合的な管理運営方針を掲げ、具体的な事業を提案した。

- ① 花修景エリアの季節感ある演出と都市緑化植物園ならではの花と緑を色彩豊かに演出。
- ② 花とみどりと自然のふれあいの場づくりのため、県民参加の花壇づくり「花いっぱい運動」の継続・拡大実施
- ③ 特色ある他公園との交流を実施し、情報交換にとどまらず、特色ある文化や自然を融合した新たな魅力の創造を目指す。

<実施状況>

- ① グループ企業の花修景に係るノウハウを用い、「アイスチューリップ」「冬ボタン」や「ネモフィラの花畑」など利用者が楽しめる景観を実現し、新聞等にも取り上げられた。
- ② 県民参加型の花壇「みんなの花壇」では、公募した県民ボランティアと協働で、花苗の植栽を実施、子ども連れの家族や年配の方など幅広い年齢層の方が参加し、参加者が楽しんで花植えをすることができた。参加者と記念撮影した写真での花植えの報告看板は好評であった。
- ③ 平成23年12月には三公園の交流事業調印式を実施した。また、それぞれの特色を生かしながら、お互いの公園の素晴らしさについて、広域的な発信を実施した。

長野県国営あずみの公園から「雪」を届けてもらい、県内の子どもたちに雪を楽しんでもらう「あずみのから雪がやってくる」を計画。荒天のため中止としたが、引き続き雪のイベントを実施予定。

日本丸メモリアルパークとは、サンパチェンスの花と公園を撮影した写真のコンテストを両公園で行い、日本丸メモリアルパークを撮影した写真の応募もあり、写真展示では、それぞれの公園を紹介することができた。

<提案内容の概要>

「メタセコイアと噴水のライトアップ」について、冬季イベントとして計画。

<実施状況>

東日本大震災の影響を受け、中止とした。その代替の利用促進事業として、「新春フェア」を、地域のボランティア団体との協働により、1月5日～1月9日の5日間について開催し、グリーンハウスの入館者数が5日間で約5,000名となり、新年にふさわしいイベントを実施できた。今後も利用者からの支持を受け実施予定。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額	236,400	221,000	5,700	9,700	236,400	0
今期 (前期)	(236,200)	(221,000)	(5,600)	(9,600)	(236,200)	(0)
下半期 予算額	124,417	116,297	3,220	4,900	116,552	0
10月	24,137	22,651	330	1,155	23,958	178
11月	16,642	15,445	211	986	14,184	2,457
12月	23,559	22,949	139	470	22,851	707
1月	15,562	15,014	110	437	14,927	634
2月	13,417	12,796	185	436	15,139	△1,721
3月	16,669	15,848	345	476	20,892	△4,223
今年度 半期計	109,987	104,703	1,323	3,961	111,954	△1,966
前年度 同期計	108,567	102,882	1,569	4,116	112,004	△3,437

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①～③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した(する)修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	2,803,500円	スピーカー交換(409,500円) 掲示板撤去・設置工(903,000円) 園路灯撤去・設置工(1,491,000円)
下半期	1,491,000円	園路灯改修工(1,491,000)
総額	4,294,500円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	90,441人	100,037人	△9.6%
11月	61,931人	63,250人	△2.1%
12月	37,889人	58,822人	△35.6%
1月	43,732人	45,064人	△3%
2月	38,804人	36,793人	5.5%
3月	50,321人	43,060人	16.9%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	人	375,010人	376,397人	%	△0.4%
今年度下半期計	人	323,118人	347,026人	%	△6.9%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
上半期報告						
合計	1（ ）	3（ ）	（ ）	3（ ）	（ ）	7（ ）

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・ 飼い主のマナー	その都度現場へ向かい注意喚起した
	・ 犬の放し飼い	放送等で定期的アナウンスを実施

8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>東日本大震災の影響から、サカタのタネグリーンハウスについて、4月当初、利用者の安全を考慮し一時的に閉館したことにより利用者の減少があったことは否めない。しかし、安全を考えると適切な判断だったと考えている。</p> <p>公園のイベント等、天候に左右されることが多く、利用者数の減少が見られたが、今年度、サカタのタネグリーンハウスと公園の両方を使った一体的なイベントとして、地域団体やボランティアとの連携を強化し特色あるイベント「新春フェア」を開催することができた。</p> <p>また、花と緑と文化薫る公園として、特色ある花の植栽を演出し利用者を楽しんでもらえた。</p> <p>今後とも園内全体の維持管理はもとより、緑豊かな環境を維持しつつ、特色ある公園の景観整備を実施していきたい。</p>
施設所管課	<p>下半期においても、事業計画書の総合的な管理運営方針である「花と緑と文化が薫る魅力的な公園づくり」について、指定管理者の多彩な花植栽の演出等により来園者に感動と公園利用者満足度調査結果から来園目的の多くは「散歩・散策」が約69%を占めており、花や木など身近に感じ、癒しと安らぎの空間を提供し、また、利用促進事業においても計画的に実施し、公園の集客に貢献しているところは大変評価できる。</p>